TADOKU JUNIOR　せかいのなぜなに神話　★★★☆☆ ふつう　467語

The Story of the First Woodpecker

はじめてのキツツキのおはなし

Florence Holbrook（1902年の本）　原文そのまま　朗読：Michael T

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　おなかをすかせたおじいさんがテントにやってきました。女の人はおかしをやいてあげようとしますが、やくたびにおかしが大きくなって……。



In the days of long ago the Great Spirit came down from the sky and talked with men. Once as he went up and down the earth, he came to the wigwam of a woman. He went into the wigwam and sat down by the fire, but he looked like an old man, and the woman did not know who he was.

"I have fasted for many days," said the Great Spirit to the woman. "Will you give me some food?" The woman made a very little cake and put it on the fire. "You can have this cake," she said, "if you will wait for it to bake." "I will wait," he said.

When the cake was baked, the woman stood and looked at it. She thought, "It is very large. I thought it was small. I will not give him so large a cake as that." So

she put it away and made a small one. "If you will wait, I will give you this when it is baked," she said, and the Great Spirit said, "I will wait."

When that cake was baked, it was larger than the first one. "It is so large that I will keep it for a feast," she thought. So she said to her guest, "I will not give you this cake, but if you will wait, I will make you another one." "I will wait," said the Great Spirit again.

Then the woman made another cake. It was still smaller than the others had been at first, but when she went to the fire for it, she found it the largest of all. She did not know that the Great Spirit's magic had made each cake larger, and she thought, "This is a marvel, but I will not give away the largest cake of all." So she said to her guest, "I have no food for you. Go to the forest and look there for your food. You can find it in the bark of the trees, if you will."

The Great Spirit was angry when he heard the words of the woman. He rose up from where he sat and threw back his cloak. "A woman must be good and gentle," he said, "and you are cruel. You shall no longer be a woman and live in a wigwam. You shall go out into the forest and hunt for your food in the bark of trees."

The Great Spirit stamped his foot on the earth, and the woman grew smaller and smaller. Wings started from her body and feathers grew upon her. With a loud cry she rose from the earth and flew away to the forest.

And to this day all woodpeckers live in the forest and hunt for their food in the bark of trees.

むかしむかし、大いなる神さまは空からおりてきて、人間と話をしたものでした。あるとき、神さまが地上をあちこち歩いていると、ひとりの女の人のテントにやってきました。神さまはテントに入って火のそばにすわりましたが、おじいさんのすがたをしていたので、女の人には神さまだとわかりませんでした。

「何日も何も食べていないのです」と大いなる神さまは女の人に言いました。「何か食べるものをいただけませんか？」女の人はとても小さなおかしをつくって、火にかけました。「このおかしをあげましょう」と女の人は言いました。「やけるまで待ってくれるならね。」「待ちます」とおじいさんは言いました。

おかしがやけると、女の人は立ったままそれを見つめました。女の人は思いました。「ずいぶん大きいわ。小さいと思っていたのに。こんなに大きなおかしはあげないことにしよう。」そこで女の人はそのおかしをしまって、小さいのをつくりました。「待ってくれるなら、これがやけたらあげましょう」と女の人が言うと、大いなる神さまは「待ちます」と言いました。

そのおかしがやけると、さっきのよりも大きくなっていました。「こんなに大きいなら、ごちそうの日のためにとっておこう」と女の人は思いました。そこで女の人はお客に言いました。「このおかしはあげられないけれど、待ってくれるなら、べつのをつくってあげましょう。」「待ちます」と大いなる神さまはまた言いました。

女の人はまたおかしをつくりました。はじめはこれまでのどれよりも小さかったのに、火のところへとりに行くと、いちばん大きくなっていました。女の人は、大いなる神さまのまほうでおかしが1つずつ大きくなっていたことを知りませんでした。そして「ふしぎなこともあるものね。でも、いちばん大きなおかしをあげたりはしないわ」と思いました。そこで女の人はお客に言いました。「あなたにあげる食べものはないわ。森へ行って、そこで食べものをさがしなさい。その気になれば、木の皮の中に見つかるでしょうよ。」

女の人の言葉を聞いて、大いなる神さまはおこりました。神さまはすわっていたところから立ちあがり、マントをばさっとうしろへはねのけました。「人には、しんせつでやさしい心がたいせつだ」と神さまは言いました。「なのに、おまえはいじわるだ。おまえはもう人間ではなくなり、テントにすむこともできない。森へ出ていって、木の皮の中から食べものをさがすがいい。」

大いなる神さまが地面をドンとふみならすと、女の人はどんどん小さくなっていきました。体からはねが生え、羽毛がのびてきました。女の人は大きな声でなきながら地面からまいあがり、森へとんでいきました。

そして今でも、キツツキはみんな森にすみ、木の皮の中から食べものをさがしているのです。

たんご と クイズ　はじめてのキツツキのおはなし

wigwam （先住民の）テント	**fire** 火	**cake** おかし
forest 森	**bark** 木の皮	**feathers** 羽毛
woodpeckers キツツキ		

Q1 テントにやってきたおじいさんは、ほんとうはだれ？

① まほう使い　② 大いなる神さま　③ かりゅうど

Q2 おかしがやくたびに大きくなったのはどうして？

① 神さまのまほうのせい　② こなを入れすぎたから　③ 火が強すぎたから

Q3 女の人は、さいごに何になった？

① リス　② フクロウ　③ キツツキ

こたえ

Q1 ②　おじいさんのすがたをしていたので、女の人には大いなる神さまだとわかりませんでした。

Q2 ①　大いなる神さまのまほうで、おかしが1つずつ大きくなっていたのです。女の人はそれを知りませんでした。

Q3 ③　いじわるをした女の人は小さくなってはねが生え、キツツキになって森へとんでいきました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #22420（Florence Holbrook、1902年）。パブリックドメイン。
挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。
朗読（Web版）：Michael T（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは 3 重チェック。人の目でも順次確認しています。